

ひ 広い心で
の のびる子
か かんがえる子
げ 元気な子



やまびこ



明けまして おめでとうございます！



新年、明けましておめでとうございます。地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願いたします。
今年の干支は、丑（牛）・・・。

牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は『我慢（耐える）』『これから発展する前触れ（芽が出る）』というような年になると言われています。

まさにコロナ禍の今にふさわしい干支だと思えます。『雨がなければ虹は出ない』『夜明けのこない夜はない』、日之影小にとって、地域に皆様にとって素敵な1年になることを願っています。

「日之影小 収穫を祝うパーティー」

1学期から取り組んでいる栽培体験（ゆず学習、さつまいも栽培）のまとめのイベントとして「ゆずパーティ・おいもパーティー」を行いました。3・4年生の「ゆずパーティ」では、ご指導いただいた高岡武男さんや子ども教室の先生をお招きして、収穫したゆずを使った料理（ゆずジュース・ジャム・ホットケーキ、生チョコ）づくりや発表会、試食等を行いました。子どもたちはそれぞれの学年で、「栽培や収穫する喜び、苦労、食への感謝」等を学ぶことができました。

今年度の成果をもとに、ぜひ来年度も栽培体験を実施したいと考えておりますので、今後とも地域の方々のご協力をお願いいたします。



【おいもパーティー（1、2年）】



【ゆずパーティー（3、4年）】

伝統芸能継承活動

～古園棒術練習～

12月に入り、前号でお知らせした「追川団七踊り」に引き続き、「古園棒術」の練習も始まりました。第1回目の練習に、毎年指導していただいている赤星様はじめ4名の方に来ていただきました。今年も、どうぞよろしくお願いたします。



◇キラリ！ひのかげっ子◇

☆作文・詩でキラリ☆

- 5年 岩本 ふうか 「しいたけ最高」 (宮日新聞「みんなの作文」掲載 R2.12.6)
- 2年 羽賀 こうすけ 「米かりとかげぼし」 (夕刊デイリー「光の子」掲載 R2.12.18)
- 2年 三田井 ゆい 「人のためにはたらく」(宮日新聞「みんなの作文」掲載 R2.12.20)
- 2年 三田井 ゆい 「わたしのいもうと」(宮日こども新聞「学園詩壇」掲載 R2.12.26)
- 5年 姫野 りん『「進む 系外惑星研究」の記事を読んで』(宮日こども新聞掲載 R2.12.26)
- 1年 原槇 いろは 「わたしのなまえ」 (宮日新聞「みんなの作文」掲載 R2.12.27)

☆短歌・俳句でキラリ☆

- 2年 三田井 結 (宮日子ども新聞「学園歌壇」掲載 R2.12.5)
「風さんはピューツとふいてどこいくの わかるのならば教えてくれよ」
- 2年 寺尾 悠希 (宮日子ども新聞「学園俳壇」掲載 R2.12.26)
「どんぐりで つくったこまは よくまわる」

*新聞掲載R3 1/7現在 延べ 62名

- 第22回南九州かわなべ青の俳句大会
入選 飯干 蔵人(5年) 「田植えの日茶色ににごる田んぼかな」
- 第17回 手づくり絵はがきコンクール(日本製紙連合会主催)
優秀賞 岩本 楓華(5年) 特別賞 山本 訊(6年)
- 第10回青の國若山牧水短歌大会
優良賞 甲斐 葉愛(5年) 「あたたかい光を浴びて背伸びするパンジーの花幸せな今」
佳作 佐藤 ひなた(6年) 「ドレミファソいろんな曲が生まれてる人の心をやさしくできる」
佳作 飯干 蔵人(5年) 「こどもの日気持ちよさに泳いでるぼくもなりたいお空の鯉に」
佳作 岩本 楓華(5年) 「夕ご飯おいしい天ぷらうれしいな衣をかぶったふきのとうだよ」
- 第47回年賀状版画コンクール 銀賞 田中 小巻(6年)

